

第1回東アジア地域包括的経済連携（RCEP）閣僚会合

共同メディア声明

（仮訳）

（2013年8月19日 ブルネイ・バンダルスリブガワン）

- 1 2013年8月19日、ブルネイ・バンダルスリブガワンにおいて、第1回RCEP閣僚会合が開催された。閣僚は、交渉の早期における良い進展につき力強く感じた。
- 2 昨年11月に首脳により採択された共同宣言文の精神に基づき、閣僚は、RCEP交渉が、現代的な、包括的な、質の高い、かつ、互恵的な経済連携協定を達成することを目指すことを再確認した。RCEPの交渉分野には、物品貿易、サービス貿易、投資、経済及び技術協力、知的財産、競争、紛争解決及びその他の事項が含まれる。閣僚は、2012年の域内の貿易総額が7,405億ドル、国内総生産の総額が21兆2千億ドルに達するRCEPが有する、交渉参加国間の経済的紐帯を深化させ、地域及びグローバルなバリューチェーンへの参加を促し、かつ、市場を拡大させる潜在力への強い期待を表明した。
- 3 閣僚は、物品貿易、サービス貿易及び投資の3つの作業部会の設置、並びに「RCEP交渉の基本指針及び目的」に定められたその他の分野に関する参加国間での初期の意見交換が行われたことを歓迎した。また、閣僚は、物品貿易、サービス貿易及び投資の各作業部会において、現在詳細な作業が進められていることにつき留意した。その他の関連事項についても議論が進められている。閣僚は、交渉の適時な完結に向けた作業計画の進展を歓迎した。
- 4 閣僚は、「RCEP交渉の基本指針及び目的」に定められ、首脳により承認された展望を達成する責務を再確認した。また、閣僚は、既に達成されたモメンタムをもとに、作業計画に基づき交渉を進めるよう事務方に求めた。
- 5 第2回交渉会合は、2013年9月23日から27日に、オーストラリアのブリスベンにおいて開催される予定。